

GNV-370P-X

VME 32CH Slow Integrator

GNV-370N-X

VME 規格 32ch 長時間積分回路

概説

本モジュールは、素粒子・原子核実験用に開発されたものです。

VME 規格ユーロカードダブルハイト(6U)のプリント基板上に 32 チャンネルの積分回路が搭載されています。

フロントパネル上にはゲート信号とリセット信号の入力コネクタが設けられております。ゲート信号が有効な時間内に入力した電流信号は積分されて電圧信号として出力されます。積分された電圧信号はリセット信号により初期状態に戻されます。

ビームロスモニタやビームプロファイルモニタでの使用を考慮して、1秒にも及ぶ長時間の電流信号を積分できるように設計されています。変換利得はX nC(ナノクーロン)(*注1)の信号に対して5Vの電圧が得られるように設定されています。

計測レンジに対応したモジュールが個別に用意されております。

負極入力信号用と正極入力信号用の2種類のタイプがあります。

現在、最大1nCから400nCの計測レンジが用意されています。

特徴

入力チャンネル数： 32。

変換利得： 1nCの入力信号に対して5Vの出力電圧。

4nCの入力信号に対して5Vの出力電圧。

40nCの入力信号に対して5Vの出力電圧。

400nCの入力信号に対して5Vの出力電圧。

入力信号極性： 負極入力信号と正極入力信号。

外部 NIM 信号： ゲート入力。

外部 NIM 信号： リセット入力。

J0 コネクタを標準装着： AB-19 タイプ。

*注 1) MODEL 分類番号： (注文時必ず指定して下さい)

正極、負極、及び計測範囲で下記型番を選択して下さい。

正極タイプ : **負極タイプ**

GNV-370P-1 MAX 1nC : **GNV-370N-1** MAX 1nC

GNV-370P-4 MAX 4nC : **GNV-370N-4** MAX 4nC

GNV-370P-40 MAX 40nC : **GNV-370N-40** MAX 40nC

GNV-370P-400 MAX 400nC : **GNV-370N-400** MAX 400nC



仕様

入力信号：正極、負極（モデルにより異なります。途中改造は出来ません）。

：入力インピーダンス、1M Ω 。入力保護機能有り。

出力信号：0～5V。

ペダスタル調整機能：有り。 入力信号のない状態で、1秒のゲート信号に対して
出力電圧が0～+200mVになるような調整機能を有すること。

信号分解能：8ビット以上。

信号入力範囲：モデルにより、1、4、40、400nC。

外部コントロール信号：GATE信号幅；1 μ sec～2sec。

NIM規格高速信号、50 Ω 入力。

：RESET、最小信号幅；50nsec。

NIM規格高速信号、50 Ω 入力。

入力信号コネクタ：ヒロセ社、HIF3AB-34PA-2.54DS、2個。

出力用コネクタ：3M社、J3431-P302-VE34P、1個。

パネル面同軸コネクタ：LEMO社、EPK.00.250.NTN、2個。

リアVMEコネクタ：ヒロセ社、PCN12-96P-2.54DS、1個。

リアJ0コネクタ：EPT社、244-63300-15（又はAB-19相当品）、1個。

基板サイズ：VME規格、6U/1W。

使用電源：+12V；320mA。

+5V；200mA。

-5V；540mA。（KEK-VMEクレート専用J0コネクタより供給）

注意：J0コネクタから-5Vが電源供給されない場合、スイッチを変更
すると、VME-J1コネクタよりの電源供給で動作できます。

（電圧レギュレータによりJ1コネクタからの-12Vを-5Vに変換）

